

パンチングパネル付 スマートラック3段4段用

組立説明書



二人で作業

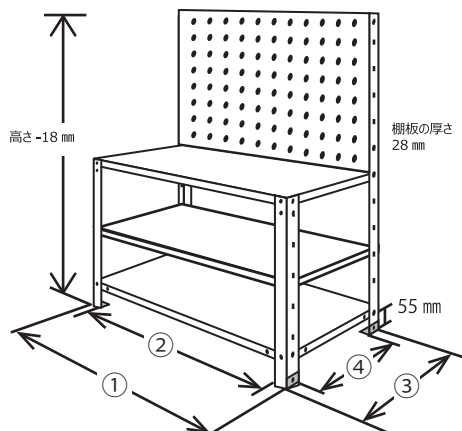
準備



大人二人で組み立て作業をおこなってください。
ひと通りの手順を確認してから、組み立てをして頂くとスムーズに作業ができます。

- 付属の組立工具 ■ 軍手 ■ 組立説明書
- 脚立・台（背の高いラックの場合に便利です）

このたびは、キタジマスチール棚をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。この商品は、組立式です。この「組立説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。



L型アングル・ボルト締め

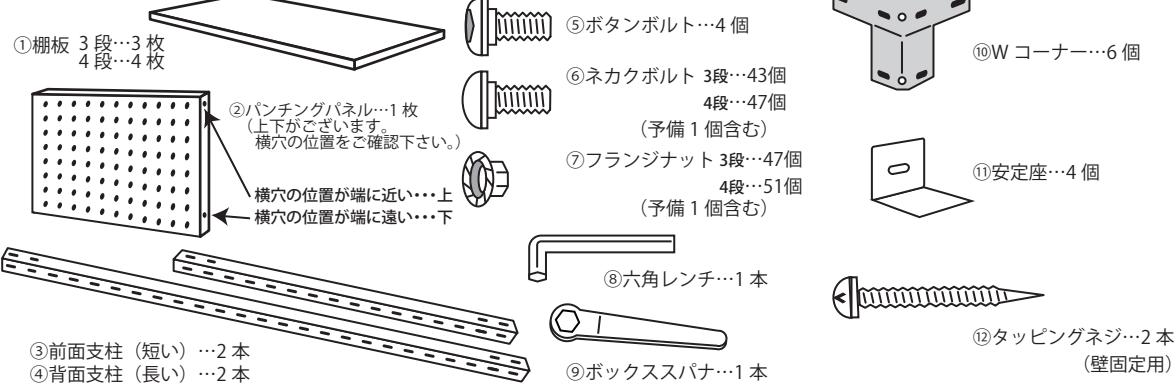
有効外寸

- 高さ (mm) - 18mm
- 間口
- ① 間口 (mm) + 14mm
- ② 間口 (mm) - 60mm
- 奥行
- ③ 奥行 (mm) + 12mm
- ④ 奥行 (mm) - 60mm
- 棚板の高さ 28mm

部材確認

ご注文いただく商品によって個数等が違いますのでご確認ください。

※パーツは無くさないようにご注意ください。特にボルト・ナットは取り忘れ等が無いようにご注意ください。



注意・警告

安全にお使いいただくために！

この表示を無視して誤った取り扱いをなされると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

！ 組み立てについて

- 組み立ては、広い場所や周囲に人がいない等、**安全の確保できる場所**で行って下さい。
- 安全のため、床に寝かせて組み立てて下さい。
- 付属の部品などを無くさないよう注意してください。
- 棚板の間隔は、転倒防止のため上部へかたよらないよう、ほぼ均等間隔になるように設計してください。(最下段は下から 15cm 以内に取り付けてください)
- 棚板を裏返しにして使用しますと、強度が半減しますので、**裏返しにしての使用は避けてください。**
- ボルトを強く締め付ける前に、棚の水平と垂直を確認しながら組み立てて下さい。棚がねじれたままで締め付けますと、安全性やおさまりが悪くなります。
- ボルトは強い力で締め付けると、ねじ切れる場合がありますのでご注意ください。締め付けには 40kg・cm ~ 50kg・cm の力が適当です。この力は、成人男性の指の力でいっぱい締めたのち、さらにスパナ等で 45° ~ 90° (1/8 回転 ~ 1/4 回転) 締め付けられた力が目安となります。それ以上の強い力で締め付けると、ねじ切れる場合があります。
- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトのゆるみ」は、非常に危険ですので、**完成時に 今一度「忘れ」「ゆるみ」がないか必ず確認して下さい。**

！ 設置について

- #### 設置場所
- 床面の**しっかりした場所に設置**してください。軟弱な床面や不安定な床面には設置しないで下さい。棚が水平で垂直になるように設置して下さい。
 - **転倒の恐れのある**「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」「強風のあたる場所」には、置かないで下さい。
 - 設置後の棚の**周囲に、ショートするおそれや火災の原因**になるようなものは、据え付けしないで下さい。
 - 湿気が多い場所で長い間ご利用になりますと、**錆が発生**することがありますのでご注意ください。
 - 極端な温度条件や、急激な温度変化のある場所での使用は避けて下さい。

設置方法

- 転倒防止の為、**棚は壁に固定**して下さい。
- 棚を 2 台以上並べて設置する場合は、ボルトなどで棚と棚を連結すると安定性が増します。
- 棚は、**水平・垂直を保つ**ように設置して下さい。ガタツキのあるままご使用になりますと、転倒したり、転倒によるケガの原因となることがあります。

！ 使用方法について

- 耐荷重は、棚板一段分について、**たわみ量 5/1000 L の範囲内**で計算しています。耐荷重を超えて使用しないで下さい。
- 棚の耐荷重は、平均静荷重で表示していますが、強度は棚の使い方によって異なりますので目安としてご利用下さい。
- 棚の片側だけに荷重がかたよらないように、お使い下さい。
- 棚の安定性が悪くなりますので、物が棚からはみ出さないように載せて下さい。
- 転落の危険がありますので、**不安定なものは載せないで下さい。**
- **水槽など割れ物や、危険物は載せないで下さい。**使用する場合は自己責任でお願い致します。
- 棚以外の目的で使用しないで下さい。
- 棚に乗ったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しないで下さい。
- 組み立て説明書に記載していない改造はしないで下さい。

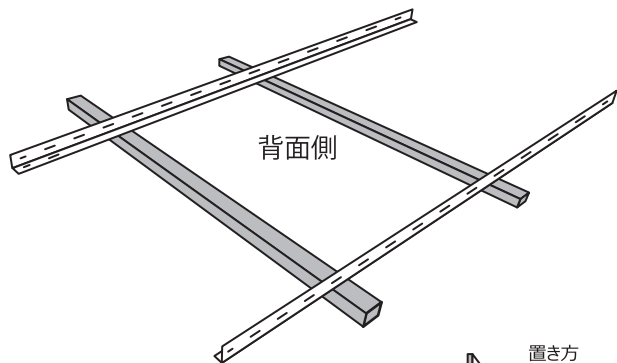
キタジマ

北島株式会社

〒577-0815 大阪府東大阪市金物町3番4号
TEL 06-6723-1171 / FAX 06-6723-1182

1. 支柱の配置

- キズ防止及び、ボルトを入れやすくする為、枕木の役目となる棒等を用意します。
- 枕木の上に背面支柱の穴の少ない側を背面（下側）になるように配置します。



- 枕木は以下のもので代用できます。
- ・木製の角材 ・厚めの雑誌や書籍
- ・ティッシュの箱
- ・ダンボールを丸めてテープでとめたもの etc

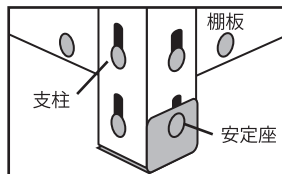
2. 最上下段棚板と安定座の取り付け

★ボルトナットは最後に本締めします。仮締め（手締め程度）で取付けて下さい。

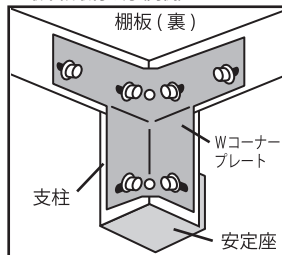
- 最上段…前面支柱の長さに合わせてネカクボルトとナットを使用して取付けます。図2をご参照下さい。
- 最下段…アングルの一番下の穴に安定座を外側から取付け、支柱の内側からWコーナープレートを重ねます。図1をご参照下さい。

★図1

- 最下段取付け方（外側）



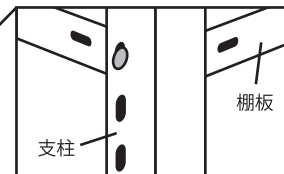
- 最下段取付け方（内側）



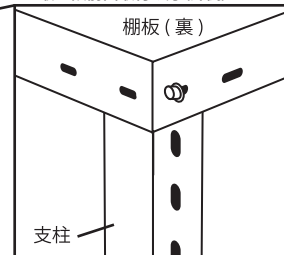
前面支柱600の場合…下から12穴目
前面支柱900の場合…下から18穴目
前面支柱1200の場合…下から24穴目

★図2

- 最上段背面取付け方（外側）



- 最上段前面取付け方（外側）



3. 前面支柱1本と中段取付け

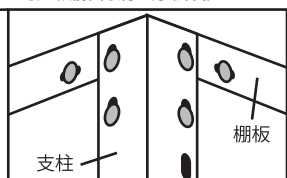
- 前面支柱…最上段は支柱の一番上の穴に外側から支柱、棚板、Wコーナーとなるように重ね、ネカクボルトとナットで取付けます。図3をご参照下さい。

最下段は図1をご参照下さい。

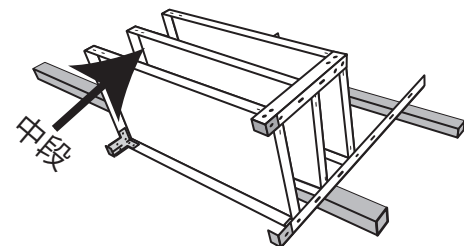
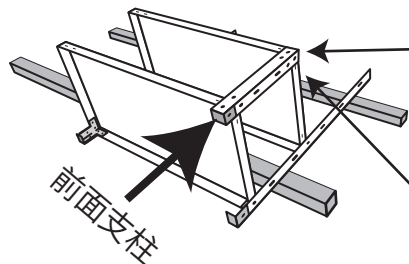
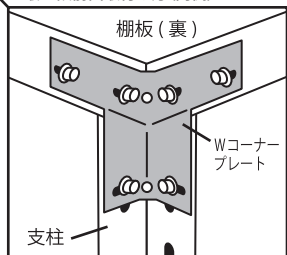
- 中段…1段分に対してネカクボルトとナット4組で取付けます。

★図3

- 最上段前面取付け方（外側）



- 最上段前面取付け方（内側）



4. 残りの前面支柱とパンチングパネルの取付け

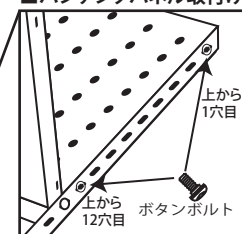
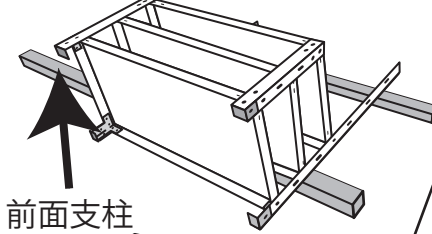
- 前面支柱…工程2、工程3を参考に残りの前面支柱を取付けます。図1、図3をご参照下さい。

- パンチングパネル…ボタンボルトとナットで取付けます。図4をご参照下さい。

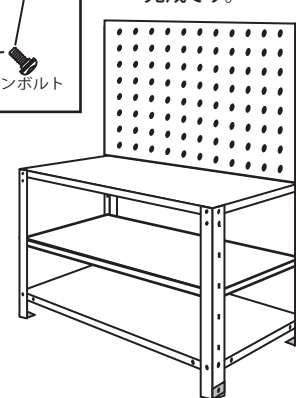
★最下段のボルトとナットを本締めし、棚を起こして全てのボルトとナットを本締めして下さい。

★図4

- パンチングパネル取付け方



完成です。

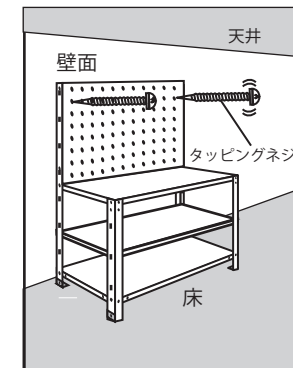


5. 壁面にタッピング

- タッピング…タッピングネジを使用して壁面に固定してご使用下さい。図5をご参照下さい。

★図5

- パンチングパネル取付け方



パンチングパネル付 スマートラック

組立説明書



準備



大人二人で組み立て作業をおこなってください。
ひと通りの手順を確認してから、組み立てをして頂くと
スムーズに作業ができます。

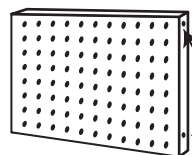
- 付属の組立工具 ■ 軍手 ■ 組立説明書
- 脚立・台

部材確認

ご注文いただく商品によって個数等が違いますのでご確認ください。

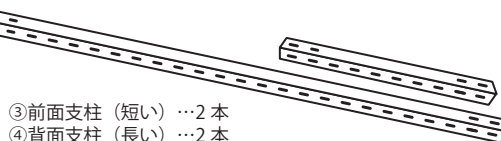
※パーツは無くさないようにご注意ください。特にボルト・ナットは
取り忘れ等が無いようにご注意ください。

① 棚板 ……3枚



② パンチングパネル…2枚
(上下がございます。
横穴の位置をご確認ください。)

横穴の位置が端に近い…上
横穴の位置が端に遠い…下



③ 前面支柱 (短い) ……2本
④ 背面支柱 (長い) ……2本



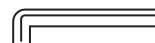
⑤ ボタンボルト…8個



⑥ ネカクボルト 3段…43個
(予備1個含む)



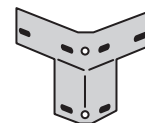
⑦ フランジナット 3段…51個
(予備1個含む)



⑧ 六角レンチ…1本



⑨ ボックススパナ…1本



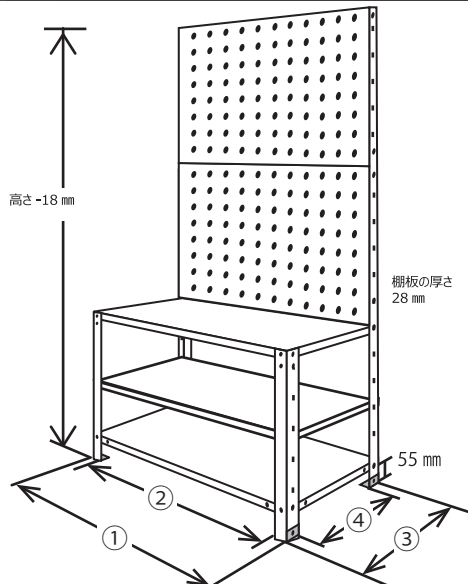
⑩ Wコーナ…6個



⑪ 安定座…4個



⑫ タッピングネジ…2本
(壁固定用)



L型アングル・ボルト締め

有効外寸

- 高さ (mm) - 18mm
- 間口
- ① 間口 (mm) + 14mm
- ② 間口 (mm) - 60mm
- 奥行
- ③ 奥行 (mm) + 12mm
- ④ 奥行 (mm) - 60mm
- 棚板の高さ 28mm



注意・警告

安全にお使いいただくために！

この表示を無視して誤った取り扱いをなされると、人が傷害を負う可能性が
想定される内容及び、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

！ 組み立てについて

- 組み立ては、広い場所や周囲に人がいない等、**安全の確保できる場所**で行って下さい。
- 安全のため、床に寝かせて組み立てて下さい。
- 付属の部品などを無くさないよう注意してください。
- 棚板の間隔は、転倒防止のため上部へかたよらないよう、ほぼ均等間隔になるように設計してください。(最下段は下から15cm以内に取り付けてください)
- 棚板を裏返しにして使用しますと、強度が半減しますので、**裏返しにしての使用は避けてください。**
- ボルトを強く締め付ける前に、棚の水平と垂直を確認しながら組み立てて下さい。棚がねじれたままで締め付けますと、安全性やおさまりが悪くなります。
- ボルトは強い力で締め付けると、ねじ切れる場合がありますのでご注意ください。締め付けには40kg・cm ~ 50kg・cmの力が適当です。この力は、成人男性の指の力でいっぱい締めたのち、さらにスパナ等で45°~90°(1/8回転~1/4回転)締め付けられた力が目安となります。それ以上の強い力で締め付けると、ねじ切れる場合があります。
- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトのゆるみ」は、非常に危険ですので、**完成時に 今一度「忘れ」「ゆるみ」がないか必ず確認して下さい。**

！ 設置について

- #### 設置場所
- 床面の**しっかりした場所に設置**してください。軟弱な床面や不安定な床面には設置しないで下さい。棚が水平で垂直になるように設置して下さい。
 - **転倒の恐れのある**「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」「強風のあたる場所」には、置かないで下さい。
 - 設置後の棚の**周囲に、ショートするおそれや火災の原因**になるようなものは、据え付けしないで下さい。
 - 湿気が多い場所で長い間ご利用になりますと、**錆が発生**することがありますのでご注意ください。
 - 極端な温度条件や、急激な温度変化のある場所での使用は避けて下さい。

設置方法

- 転倒防止の為、**棚は壁に固定**して下さい。
- 棚を2台以上並べて設置する場合は、ボルトなどで棚と棚を連結すると安定性が増します。
- 棚は、**水平・垂直を保つ**ように設置して下さい。ガタツキのあるままご使用になりますと、転倒したり、転倒によるケガの原因となることがあります。

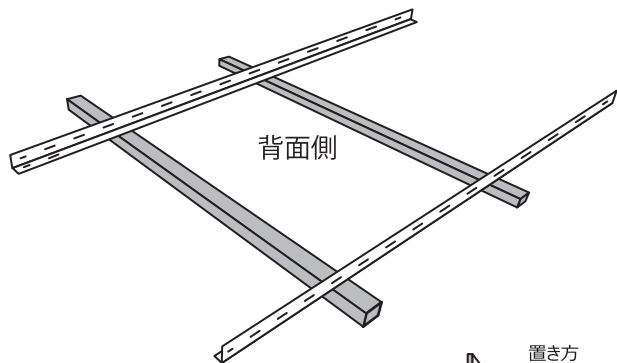
！ 使用方法について

- 耐荷重は、棚板一段分について、**たわみ量 5/1000 Lの範囲内**で計算しています。耐荷重を超えて使用しないで下さい。
- 棚の耐荷重は、平均静止荷重で表示していますが、強度は棚の使い方によって異なりますので目安としてご利用下さい。
- 棚の片側だけに荷重がかたよらないように、お使い下さい。
- 棚の安定性が悪くなりますので、物が棚からはみ出さないように載せて下さい。
- 転落の危険がありますので、**不安定なものは載せないで下さい。**
- **水槽など割れ物や、危険物は載せないで下さい。**使用する場合は自己責任でお願い致します。
- 棚以外の目的で使用しないで下さい。
- 棚に乗ったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しないで下さい。
- 組み立て説明書に記載していない改造はしないで下さい。

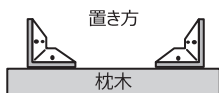
キタジマ 北島株式会社
〒577-0815 大阪府東大阪市金物町3番4号
TEL 06-6723-1171 / FAX 06-6723-1182

1. 支柱の配置

- キズ防止及び、ボルトを入れやすくする為、枕木の役目となる棒等を用意します。
- 枕木の上に背面支柱の穴の少ない側を背面(下側)になるように配置します。



- 枕木は以下のもので代用できます。
- ・木製の角材 ・厚めの雑誌や書籍
- ・ティッシュの箱
- ・ダンボールを丸めてテープでとめたもの etc



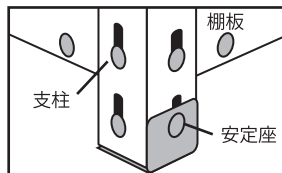
2. 最上下段棚板と安定座の取り付け

★ボルトナットは最後に本締めします。仮締め(手締め程度)で取付けて下さい。

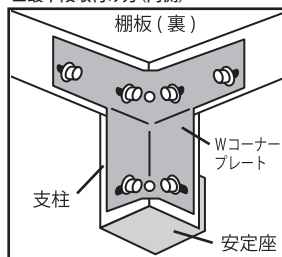
- 最上段…前面支柱の長さに合わせてネカクボルトとナットを使用して取付けます。図2をご参照下さい。
- 最下段…アングルの一番下の穴に安定座を外側から取付け、支柱の内側からWコーナプレートを重ねます。図1をご参照下さい。

★図1

- 最下段取付け方(外側)

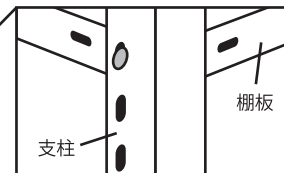


- 最下段取付け方(内側)

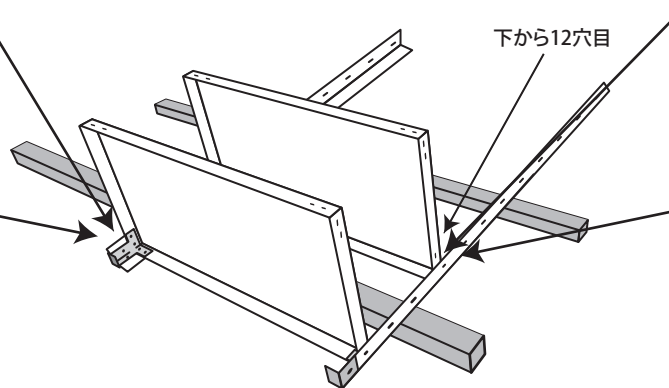
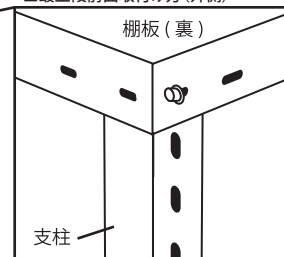


★図2

- 最上段背面取付け方(外側)



- 最上段前面取付け方(外側)



3. 前面支柱1本と中段取付け

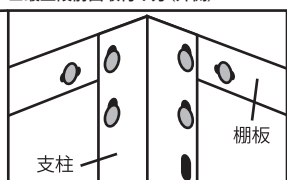
- 前面支柱…最上段は支柱の一番上の穴に外側から支柱、棚板、Wコーナとなるように重ね、ネカクボルトとナットで取付けます。図3をご参照下さい。

最下段は図1をご参照下さい。

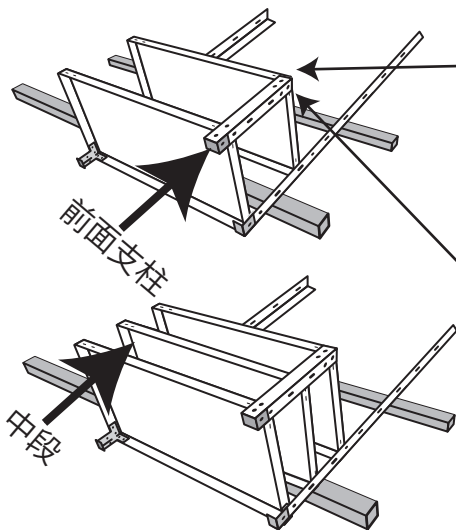
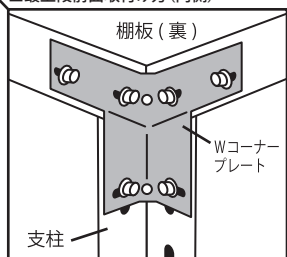
- 中段…1段分に対してネカクボルトとナット4組で取付けます。

★図3

- 最上段前面取付け方(外側)



- 最上段前面取付け方(内側)



4. 残りの前面支柱とパンチングパネルの取付け

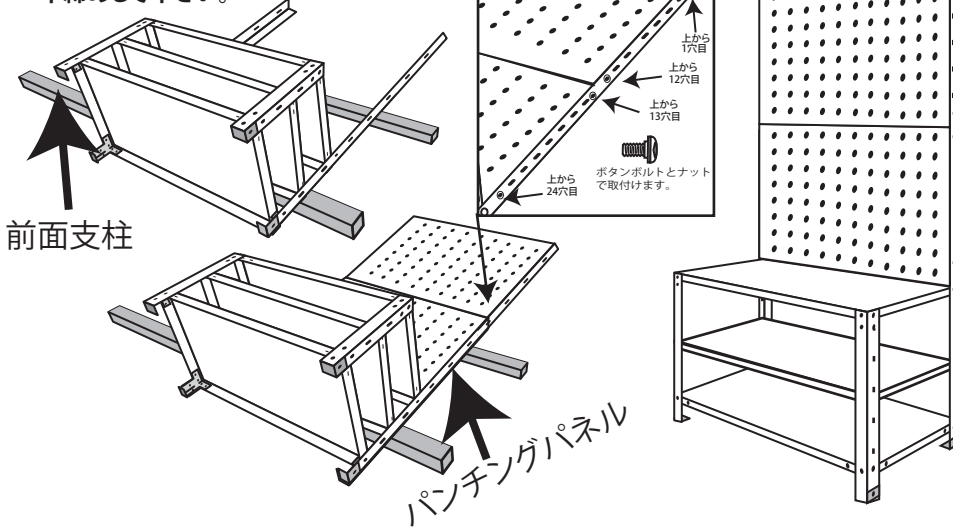
- 前面支柱…工程2、工程3を参考に残りの前面支柱を取付けます。図1、図3をご参照下さい。

- パンチングパネル…ボタンボルトとナットで取付けます。図4をご参照下さい。

★最下段のボルトとナットを本締めし、棚を起こして全てのボルトとナットを本締めして下さい。

★図4

- パンチングパネル取付け方



5. 壁面にタッピング

- タッピング…タッピングネジを使用して壁面に固定してご使用下さい。図5をご参照下さい。

★図5

- パンチングパネル取付け方

